

授業参観・PTA

4月27日(水)に、今年度最初の授業参観とPTA総会・学年PTAを実施しました。児童1名について各家庭1名までという制限と、感染症対策をした上での実施でした。

授業参観では、子どもたちはいつも通り授業に臨み、話し合いをしたり発言をしたりしていました。緊張しながらも張り切っている子どもの姿を参観できて、私もうれしかったです。PTA総会は昨年に引き続きオンラインで実施しましたが、最初はうまくつながらず、一部のChromebookの不具合を発見出来ました。学年PTAにも多くの方が参加してください、今年のスタートが切れました。ご参加ありがとうございました。



読み聞かせ活動

5月12日(木)〈次回は19日(木)〉に、朝の10分間で教職員による読み聞かせを行いました。担任の先生ではない他の教職員が行いました。普段学級で関わることの少ない教職員と、本を通してふれあうことで、児童も新鮮だったのではないかと思います。

今年もボランティアによる読み聞かせや図書委員会による読み聞かせ(オンライン)も予定しています。本に親しみ、いろいろ学んでほしいと思います。



家庭訪問

5月9日(月)～16日(月)までの5日間、家庭訪問を実施しました。感染症対策として、玄関先にて短時間で実施させていただきました。児童の家の位置を確認しながら、学校での様子を伝えたり、家での様子を伺ったりしました。今後の指導に活かしていきたいと思います。お忙しい中、時間をとっていただきましてありがとうございました。

通学路点検

4月25日(月)の集団下校に教職員が付き添い、通学路点検を行いました。通学路の危険な箇所はどこなのか、通学路のどこに子ども110番の家があるのか、通学路の真ん中はどこで、災害が起きたら進むのか引き返すのかというポイントを教職員と確認しました。

昨年までは、災害図上訓練DIGで行っていましたが、どうしても密になったり、低学年には地図が難しかったりしたので、今年は違う形を考えました。低学年にもわかりやすかったと思いますが、通学路点検に参加できずに学童に下校する児童が多かったので、来年度への課題となりました。教職員も担当する登校班の通学路を確認できました。今後の登校指導に活かしていきたいと思います。